## ミクロ経済学 第2回 解答解説

A1. × (GマVテキストP36)

利潤=総収入-総費用

A2. × (GVテキストP37)

価格=限界費用

A3. ○(☞VテキストP43)

損益分岐点では、損益分岐点価格=平均費用=限界費用

A4. × (マVテキストP46)

最大化された利潤はゼロ

(利潤=(価格-平均費用)×生産量=0 ∴価格=平均費用=限界費用)

A5. ○(☞VテキストP48)

操業停止点では、操業停止価格=平均可変費用=限界費用

A6. × (写VテキストP48)

利潤=-固定費用(::総収入と可変費用がゼロ)

A7. ○(☞VテキストP52)

供給量(生産量)が正の範囲は、限界費用曲線のうち操業停止点より右上部分

A8. O(☞VテキストP49)

操業停止価格<価格<損益分岐価格であれば、損失が発生しても操業し続ける(操業停止価格≤価格<損益分岐価格でもよい)。